

授業の進め方については、このシラバスを参考にしてください。教員の連絡先は上記メールアドレスです。

授業概要

授業の内容は、生産管理全般にわたる幅広い基礎知識を講義し、技術や諸手法の解説をした後、具体的な問題を（授業内の実践や授業外の宿題として）解くという流れになる。授業の目的は、この講義を通して生産管理の基礎を受講者が理解することである。そのため、生産管理の基本的な諸概念、諸手法を正しく理解した後、知っている、わかるというだけでなく、実際に使える、現場の問題解決に活用できる、人にも教えられる人材を育成することが目的である。取り扱うテーマとしては、生産管理の基本と諸手法、製造業の生産管理システムの説明、近年の製造業を取り巻く環境の変化が生産管理に与える影響などを講義する。

授業計画

第 1 回	生産管理の基本（1）生産管理とは、注文の取り方の違い、3つの生産形態の理解とつながり
第 2 回	生産管理の基本（2）生産管理上の留意点、5Sとは、QC7つ道具、生産管理とISO
第 3 回	生産計画（1）生産計画の流れ、日程計画、手順計画、基準日程、ネットワーク技法（PERT）
第 4 回	生産計画（2）標準時間の設定、工数計画、ラインバランシング、流動数曲線
第 5 回	生産統制 進捗管理、「差立て」のやり方、作業票の機能、生産・納入・出荷管理版
第 6 回	材料計画 MRPとは、部品表、部品所要量計算、製番管理方式
第 7 回	資材・購買管理と外注管理 購買管理の5原則、購買・発注方式、経済的発注量、ABC分析
第 8 回	生産管理の各種手法（1）IE、VE、SCM、BTO
第 9 回	生産管理の各種手法（2）トヨタ生産方式、かんばん方式、Just-In-Timeの考え方
第 10 回	生産管理の各種手法（3）グループテクノロジー、セル生産方式、IoT、3Dプリンター
第 11 回	原価管理（1）原価管理の考え方、原価構成、原価把握方法、固定費と変動費、CVP分析
第 12 回	原価管理（2）原価計算、部門別個別原価計算、総合原価計算、直接原価計算と固定費調整
第 13 回	原価管理（3）品質原価計算とマテリアルフローコスト会計
第 14 回	生産・販売計画と利益管理 線形計画法、輸送計画
第 15 回	生産管理と環境マネジメント、まとめ
第 16 回	期末テスト

到達目標

- ・大学で生産管理の基礎知識と諸手法を習得し、企業等でその発想を活用できるようになるレベルまで到達することができる。
- ・生産管理を受験科目に含む中小企業診断士の（「運営管理」分野）などにも対応できるレベルまで到達することができる。

履修上の注意

経営学の基礎を事前にもしくは並行して学んでおくことが好ましい。電卓かPCやタブレット端末（スマホ以外のもの）を持参されることが望ましい。

予習・復習

予習は次回に学習する教科書の該当する頁に目を通しておいてください。
復習は数回にわたって課題を出しますので、それらを期日までに提出して下さい。

評価方法

学期末試験 40%、授業内レポート 50%、受講態度 10%

テキスト

- ・教科書名：『ポイント図解・生産管理の基本が面白いほどわかる本』
- ・著者名：田島悟
- ・出版社名：KADOKAWA
- ・出版年（ISBN）：2023年8版、ISBN 978-04-602097-0 C 0030 1,300円（税別）